

「住宅SN制度登録を加速 滋賀や愛知など4県で」

住宅SN制度登録を加速  
滋賀や愛知など4県で  
ビレッジハウスM

全国で低費用の賃貸住宅約10万户を運営するビレッジハウス・マネジメント（東京都港区、岩元龍彦・工藤健亮共同代表）が、国の推進する住宅セーフティネット制度への登録を加速している。

8月に秋田県、9月に福島県、そして10月に入り滋賀県と愛知県で賃貸住宅を同制度に登録しており、4県の合計は6物件479戸。滋賀県における同制度への登録は、同社が初めて。今後も各県内の運営物件を順次登録していく方針で、4県すべてで登録を完了した場合の戸数は1万4349戸に上る。

なお、同社は10月3日現在、全国の同制度登録戸数1万2093戸（同社調べ）の約53%に当たる6500戸を、今回の4県を含め計9府県で登録している。